

韓国の家さん農場で今季初の 高病原性鳥インフルエンザが発生！

韓国京畿道坡州市(キョギドゥバジユ)の肉用鶏農場(約3,100羽)で今季初となる高病原性鳥インフルエンザ(H5N1亜型)が発生しました。

既に北海道においても渡り鳥の飛来が確認されており、発生リスクが高まっています。

飼養衛生管理基準を遵守、野生動物侵入防止や消毒などの発生予防対策を徹底し、毎日の健康観察で異状を認めた場合は直ちに通報して下さい。

確認日：9月12日

キョギドゥ バジユ

所在地：京畿道坡州市

飼養状況：肉用鶏

約3,100羽



石灰散布や塵埃を介したウイルス侵入リスク

低減対策をお願いします！

【発生予防対策のポイント】

野鳥等の野生動物の
家さん舎への侵入防止
(防鳥ネットなど)



小型の野生動物の侵入防止



野生動物対策

農場に入る車両の徹底した消毒



家さん舎内に入る
人・物の徹底した消毒



人・物・車両対策

- ・衛生管理区域内に入る車両消毒！
- ・野生動物侵入防止対策の徹底！
- ・鶏舎出入口や周辺の消毒徹底！
- ・対策の点検・補修・改善！
- ・毎日の健康観察！
- ・早期発見、早期通報！

京都府中丹家畜保健衛生所

福知山市字半田371-2

☎：0773-25-1860

*休日・夜間は転送されます